

思い出

八幡が町から市になった当時の思い出を、写真を交えながら連載で紹介しします。

写真館

8 岩田の渡し舟

～市制施行40周年～

岩田ではかつて、木津川兩岸をつなぐ渡し舟が木津川の風物詩として親しまれていました。この渡し舟は、木津川に架かる橋がほとんどなかった江戸時代から運航されていたといわれ、大正時代には府、昭和33年からは町が府から委託を受けて運営し、住民の大切な交通手段として利用されていきました。昭和50年代には、舟の老朽化などで休止となる時期もありましたが、地元の高い要望でそのたびに復活。昭和61年7月の豪雨

の影響で川の流れが変わり、渡舟場付近の水位が低下するまで運航されていません。現在では上津屋橋(通称・流れ橋)や木津川大橋が兩岸をつないでおり、交通の利便性は大きく向上。また平成27年4月には、「流れ橋と浜茶」の景観を含む山城地域の茶の歴史を、文化庁が日本遺産に認定しました。豊かな自然が残る景色を眺めながら、人々は今日も兩岸を行き来しています。



当時の岩田の渡し舟
豊かな自然が残る木津川

◆問い合わせ 秘書広報課

淀川三川ふれあい交流事業/市制施行40周年記念

七夕まつり

8月4日(金)～6日(日)
淀川河川公園背割堤地区 およびさくらであい館

七夕まつりを開催します。期間中、園路に笹飾りを並べ、午後6時からは花灯路や市内小学生が作成した竹灯籠でライトアップを行い、願い事記載所を設置します。あなたの夢や願い事を短冊に込めてください。



8月5日(土)

午前9時～
★友好都市マイラン村とのSkype(スカイプ)交流＝市長とマイラン村長、エジソン生誕記念館長の対談。また、子どもたちが「将来の夢」「お互いのまちや文化」について語り合います(午前10時30分まで)
★変わり種自転車体験(午後5時まで)

午前10時～
★わくわくスノーランド(午後3時まで)
★自然観察ハイク(2回開催。各回先着10組)
★長谷部先生(自転車博物館)の自転車講習会＝ロードレーサーのメンテナンス(正午まで。4回開催。各回20分程度、先着15人)
★市内周遊スタンプラリー＝さくらであい館、背割堤の先端部、石清水八幡宮頓宮、こども動物園、松花堂庭園・美術館、四季彩館の6カ所に設置されているスタンプを3個以上集めた人に景品をプレゼント(午後5時まで)※スタンプカードは各所に設置
★八幡市産の水出し碾茶振舞い(午後8時まで。先着500人限定)

午後1時～
★長谷部先生(自転車博物館)の自転車講習会＝親子で学ぶ初めての自転車乗り方教室(午後3時まで。3回開催。各回20分程度、先着15人)。対象：5歳～8歳の子どもと保護者。動きやすい服装、靴でご参加ください)
★竹細工教室(午後5時まで)

午後3時～
★カヌー体験(事前予約が必要。3回開催。各回45分程度)。対象：小学4年生以上。参加費1,000円)

午後3時30分～7時
★ステージパフォーマンス＝和太鼓演奏(和っ鼓)、吹奏楽演奏(男山第三中学校)、パントワリング演技(京都女子大学)、ジャグリングショー(ジャグリング日本チャンピオン リスボン上田さん)

午後6時30分～8時
★市制施行40周年記念今昔メモリアル写真・ビデオメッセージ放映＝市のこれまでの歩み等を写真やビデオメッセージを交えながら紹介しします(15分程度。繰り返し上映)

※その他、模擬店やPRブースなども予定。詳しくは、市ホームページに掲載します。

8月5日(土)、6日(日)

午前10時～
★公園から健康づくり(事前予約が必要)＝スロージョギング教室、ヨガ教室(午前11時まで。参加費1,000円)

午後2時～
★SUP(スタンドアップパドルボード)体験(事前予約が必要。4回開催。各回45分程度)。対象：小学4年生以上。参加費1,000円)

午後2時～5時
★Eボートで宇治川遊覧(1回30分程度。対象：小学生以上。参加費500円)

8月6日(日)

午前10時～午後4時
★ツリーイング(午後4時まで。対象：小学生以上。参加費1,500円)

★の申し込み
★★の問い合わせ
淀川河川公園管理センター
☎06-6994-0006 午前9時～午後5時

◆問い合わせ 管理・交通課

安全安心なまちに

●西日本電信電話株式会社と協定締結
市は7月4日(火)、西日本電信電話株式会社と災害時における「特設公衆電話の設置・利用に関する協定」を締結しました。
今後、協定に基づき、市内の指定避難所に特設公衆電話を設置し、避難者の安否確認の手段を確保してまいります。



協定を締結した、佐々木康之支店長(左)と市長

●京都府総合防災訓練
9月3日(日)に実施します。詳しくは広報やわた9月号をご覧ください。
◆問い合わせ 防災安全課

農業委員および農地利用最適化推進委員が決定

●農業委員(14人)と農地利用最適化推進委員(以下、「推進委員」)8人が決まりました。任期は7月20日(木)から3年間。構成は次のとおりです(◎会長)。
◎副会長以下50音順、敬称略。
▽農業委員
◎長村信幸、◎石田光則、◎谷口久美子、猪飼美和子、上野信昭、奥村芳治、佐野安、辻典彦、中村重俊、西川吉之、野村一郎、福井仁司、古里治彦、山村敏昭
▽推進委員
【八幡地区】畑中邦夫、符川亮
【都々城地区】狩野磯雄、西田利治、西村伸一
【有智郷地区】小里隆信、佐野文昭、堀口雅智
◆問い合わせ 農業委員会

新たに委嘱された 民生・児童委員

八幡南地区で民生・児童委員の交代がありました。
氏名 妹尾 勝恭
電話番号 ☎981-7064
担当地域 松里7、12、福緑谷の一部、中ノ山の一部
◆問い合わせ 福祉総務課

お茶で一服

「お茶の京都博」の開催にあわせ、お茶に関連した話題を平成30年2月号まで連載します。第5回は、「水出し碾茶」についてです。

水出し碾茶

抹茶の原料として知られる碾茶の水出しは一般的にはほとんど市場に出回っていない貴重なお茶。濃厚な旨味と独特の香りが絶品です。今年の夏は水出し碾茶で一息ついてみませんか。

緑茶本来の甘味引き出す



●特徴
水出しは、苦味・渋味成分の「カテキン類やカフェイン」の抽出を抑えながら、甘味・旨味成分の「テアニン(アミノ酸)」を引き出すので、緑茶本来の甘味を味わえます。

●試飲
8月5日(土)の「淀川三川ふれあい交流事業/市制施行40周年記念七夕まつり」において、水出し碾茶がふるまわれます。この機会にぜひ味わってみてください。

●作り方
1 水出し茶ポットやマイボトルなどに茶葉20～30gを入れる(茶こしがついていない場合は茶葉をお茶パックに入れて使います)。
2 湯冷ました水またはミネラルウォーターを注ぎ、全ての茶葉が水に触れるように容器を軽くゆする。
3 冷蔵庫で一晩(約10時間前後)寝かせます。低温で抽出することがポイントです。※茶葉の分量・抽出時間は一例です。で、個々のお好みで楽しんでいただけます。

◆問い合わせ 秘書広報課

お茶の京都博 11月のEVENT

へうげもの茶宴 in みかのほら

2017年11月3日(金・祝)

●恭仁宮跡(京都府木津川市加茂町例幣)

天下一の茶の湯名人「古田織部」ゆかりの瓶原(みかのほら)で現代風の茶宴を展開。コスプレのへうげもので賑わう会場では、時を凝て蘇る古田のお茶や、地元グルメ、お子様向けの催しなどをお楽しみいただけます。
※へうげものはひょうきん人、おどけた人

カブキモノ茶宴

2017年11月4日(土)・5日(日)

●久御山町役場周辺(京都府久世郡久御山町島田ミス/38)

世界トップクラスの技術力を結集し、秀吉が利休に命じて作らせた黄金の茶室にインスピレーションを得て、「久御山流黄金茶室」で「かぶき者」を演出。従来の茶室とは違った異風な雰囲気でおもてなします。

お問合せ お茶の京都博実行委員会事務局(京都府企画理事付) 075-414-4529
詳細は「お茶の京都博」HPへ(ochahaku.kyoto)